

フリーランサーのスキルアップ

カテゴリ : SOHOデータウォッチング

投稿情報 : 投稿者: [Dolphin](#) 掲載日: 2017-4-17

2017年4月に、経済産業省から「雇用関係によらない働き方」に関する研究会報告書が公表されました。この中からデータを紹介していききたいと思います。

今回は、雇用されずに一人で仕事をしている方のスキルアップについてです。会社などに雇用されていれば、仕事で必要とされる資格の取得や技術の習得のために、会社等で研修を受けることができたり、社外のセミナーに通う費用を会社が負担してくれることもあります。しかし、雇用されずに働いている人は、自分のスキルアップをどのようにおこなっているのでしょうか。データを見てみましょう。

「フリーランサーの過去一年間の研修、セミナー等の受講状況」

1回	7.4%
2～3回	10.8%
4～5回	4.0%
6回以上	8.3%
経済的な理由により受講していない	14.4%
スキルアップの必要性がなく受講していない	22.8%
受講したい研修・セミナーがなく受講していない	29.7%
上記以外の理由で受講していない	2.6%

(データ:「雇用関係によらない働き方」に関する研究会報告書)

このデータは、スキルアップ・自己啓発を目的とした研修、セミナー、講座等への受講状況を、雇用されずに働くフリーランサーに尋ねたものです。最近一年間に、1回以上研修やセミナーを受講した人は、30.5%にすぎません。残りの69.5%の人は、何らかの理由で研修などによるスキルアップを行っていないという結果が出ています。特に、「受講したい研修・セミナーがない」という理由を挙げている人が3割近く存在します。

ではフリーランサーがスキルアップを重視していないのかというと、そうではありません。別の設問で「働き手が有用だと思えるスキル」を尋ねていますが、フリーランサーの62%が「専門性に関するスキル」を有用だと回答しています。しかし、そのスキルを磨くために役立ちそうな研修やセミナーが不足しているというのが現実かもしれません。実際にフリーランサーが有用だと感じているスキル形成の機会は、「前職での職務経験」が圧倒的に多く、60%を占めています。雇われていないからこそ、自身で専門性を磨く努力をする必要があるのですが、スキルアップの機会は限られているようです。

(SOHOシンクタンク運営委員 鹿住倫世)